

2006 年度

科目名 総合演習Ⅱ	対象学科・学年 教育教福2回生	担当者 植條 勝子
授業テーマ 音環境の認識と音楽指導		
授業の概要と目標 音のない空間を捜すのが難しいほど日常生活には音・音楽が溢れている。身近の実態（例えば店舗、駅、レストランなどで流れている音楽）を調査し、音楽本来の楽しみ以外の効用や弊害を考える。また無意識に入ってくる音・音楽は子どもにどのような影響を与えるのか、音楽的発達過程で教育に音環境を上手に取り込むための方法について議論する。		
評価方法 レポートと課題に取り組む態度によって評価する		
テキスト	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 音・音楽との関わりについて 2. 生活空間における音・音楽の実態 3. 子どもの立場から音・音楽を捉える 4. 音・音楽が与える影響 5. 音・音楽の収集方法について 6. 音・音楽の収集調査結果の報告 7. 収集調査結果の分析 8. 分析のまとめ 9. 収集調査範囲（地域）を拡大する 10. 調査結果の発表と地域別比較 11. 調査結果の分析 12. 音環境と子どもの音楽的発達との関係 13. 音環境と共存する音楽指導と教材 14. 音楽指導のための音楽表現（1） 15. 音楽指導のための音楽表現（2）		